

MITA International School Syllabus 2018

三田国際学園高等学校 平成30年度 シラバス

Grade Level / Course 学年 / コース	高校1年 / 本科	Subject Area / Class 教科 / 科目	英語 / コミュニケーション英語 I	Class hours 時間数	4 時間 / 週
----------------------------------	-----------	---------------------------------	--------------------	--------------------	----------

1学期 中間試験 Term 1 Midterm

Name of Unit, Project 単元名	A Smile Is the Best Greeting! What Is School to You?	Textbooks / Materials 使用教科書 / 教材	WORLD TREK / WORKBOOK
------------------------------	---	-------------------------------------	-----------------------

Unit Description 単元の概要	第一印象を与える上で言語以外の要素の重要性を理解し、自己紹介と学校の意義について考えを深め、よりよいプレゼンテーションを行う。
---------------------------	---

Class Standards 評価規準				Learning Objectives 学習内容		
楽 好 知	A3 ・語彙・文法を適切に用いて、自らの考えや意見を発信することができる。 ・言語活動を通じ、場面に応じて適切な表現を使うことができる。 ・第2言語習得への目的意識を持ち、意欲的に学習に取り組むことができる。	B3 ・与えられたテーマに対して、英語を通じてディスカッションができ、他者の考えを理解し、自らの意見を論理的に主張することができる。 ・自らの解釈を論理的に共有することができる。	C3 ・新たな価値観を形成し、革新的な発想を生み出すことで、国際社会に貢献することができる。	A3 ・様々な国において、学校に対する意義について考え、懸命に生きることの意義を読み取り、学校の必要性について意見を深める。	B3 ・学校の意義に関して、自らの考えを他者に論理的に伝え、他者と考えを共有する。	C3 ・国の様々な状況の違いに対して、国際社会の一員として、現在、そして、将来何ができるか考え、互いに意見を交換しながら、国際社会の一員としてどのように貢献できるのか共有する。
	A2 ・語彙・文法を適切に用いることができる。 ・母語と第2言語との違いを理解する。 ・特定の分野において自ら関心を持ち、学習に繋げることができる。	B2 ・論理的な思考に必要とされる表現を用いて、自らの考えを述べることができる。 ・文脈に応じて他者の意見・心情を客観的に理解する。	C2 ・グローバル化の中で、異文化との対話の道を探り、自らの課題を克服することにより新たなアイデンティティを形成する。	A2 ・自己紹介の仕方や学校の意義を本文から理解し、様々な国での学校に対する意義について興味関心を持ち、自分自身の置かれている状況と比較する。	B2 ・海外で苦勞して学校に通っている生徒の状況や心情に関して、論理的に自らの考えを表現する。	C2 ・世界の中では同世代の人々が様々な状況に置かれていることを理解し、グローバル社会の一員として何ができるか考え、表現する。
	A1 ・言語活動に必要な文法・語彙を身につける。 ・第2言語の構造を理解することができる。 ・与えられた課題に主体的に取り組むことができる。	B1 ・論理的な思考に必要とされる表現や知識を身につける。 ・第2言語の文章の構成法を理解する。	C1 ・自国文化と多様な文化の共通性や相違点を理解したうえで、国際的な思考感覚を身につける。	A1 ・動詞の時制、比較級、不定詞の用法を理解する。 ・会話における口調や表情の大切さを理解する。	B1 ・本文に用いられている表現を用いて自己を表現する。	C1 日本と海外においての置かれている状況の違いを知り、自分が何を学校ですべきか考え、表現する。
	Recognition	Logical Thinking	Creative Thinking			

Others 備考	<評価方法> 定期テスト、平常点 (プロジェクト、単語テスト、課題提出) <ICT> iPad 使用
--------------	---

MITA International School Syllabus 2018

三田国際学園高等学校 平成30年度 シラバス

Grade Level / Course 学年 / コース	高校1年 / 本科	Subject Area / Class 教科 / 科目	英語 / コミュニケーション英語 I	Class hours 時間数	4 時間 / 週
----------------------------------	-----------	---------------------------------	--------------------	--------------------	----------

1学期 期末試験 Term 1 Final

Name of Unit, Project 単元名	Soccer Uniforms Say a lot about Countries	Textbooks / Materials 使用教科書 / 教材	WORLD TREK / WORKBOOK
Unit Description 単元の概要	サッカーのユニフォームの色やエンブレムからその国の歴史や文化といった背景を知り、自分自身のエンブレム、またはユニフォームをデザインし、プレゼンテーションを行う。		

Class Standards 評価規準				Learning Objectives 学習内容		
楽 好 知	A3 ・語彙・文法を適切に用いて、自らの考えや意見を発信することができる。 ・言語活動を通じ、場面に応じて適切な表現を使うことができる。 ・第2言語習得への目的意識を持ち、意欲的に学習に取り組むことができる。	B3 ・与えられたテーマに対して、英語を通じてディスカッションができ、他者の考えを理解し、自らの意見を論理的に主張することができる。 ・自らの解釈を論理的に共有することができる。	C3 ・新たな価値観を形成し、革新的な発想を生み出すことで、国際社会に貢献することができる。	A3 ・様々なチームのユニフォームの色やエンブレムの意味を適切な表現を使って、説明する。	B3 ・学校のユニフォームやデザイン、校旗について考え、論理的にそれぞれ英語で説明するとともに、他者とその意見を共有する。	C3 ・Pages Appを用いて、自分のユニフォーム、または、エンブレムのデザインを作成し、自分自身を論理的に説明し、また、他者のプレゼンテーションを聞くことで、ひとりひとりがかけがえのない社会の一員であることを認識する。
	A2 ・語彙・文法を適切に用いることができる。 ・母語と第2言語との違いを理解する。 ・特定の分野において自ら関心を持ち、学習に繋げることができる。	B2 ・論理的な思考に必要とされる表現を用いて、自らの考えを述べることができる。 ・文脈に応じて他者の意見・心情を客観的に理解する。	C2 ・グローバル化の中で、異文化との対話の道を探り、自らの課題を克服することにより新たなアイデンティティを形成する。	A2 ・助動詞や受動態の用法を用いて、本文の内容を要約する。 ・様々なチームのユニフォームの色やエンブレムの意味を自ら調べ、理解する。	B2 ・様々なチームのユニフォームや、エンブレム、そして、国旗などの意味を自ら調べて、他者に論理的に説明する。	C2 ・自分のユニフォーム、または、エンブレムについて考えることで、自分自身の新たなアイデンティティを確立させる。
	A1 ・言語活動に必要な文法・語彙を身につける。 ・第2言語の構造を理解することができる。 ・与えられた課題に主体的に取り組むことができる。	B1 ・論理的な思考に必要とされる表現や知識を身につける。 ・第2言語の文章の構成法を理解する。	C1 ・自国文化と多様な文化の共通性や相違点を理解したうえで、国際的な思考感覚を身につける。	A1 ・助動詞、受動態の用法を理解する。 ・サッカー選手やサポーターにとつてのチームのユニフォームの役割を知る。 ・ユニフォームのエンブレムには、その国の歴史や文化が背景になっていることを理解する。	B1 ・論理的に、本文の内容を適切な段落構成で表現する。	C1 ・自分のユニフォーム、または、エンブレムを作成し、その意味を論理的に説明する。
	Recognition	Logical Thinking	Creative Thinking			

Others 備考	<評価方法> 定期テスト、平常点 (プロジェクト、単語テスト、課題提出) <ICT> iPad 使用
--------------	---

MITA International School Syllabus 2018

三田国際学園高等学校 平成30年度 シラバス

Grade Level / Course 学年 / コース	高校1年 / 本科	Subject Area / Class 教科 / 科目	英語 / コミュニケーション英語 I	Class hours 時間数	4 時間 / 週
----------------------------------	-----------	---------------------------------	--------------------	--------------------	----------

2 学期 中間試験 Term 2 Midterm

Name of Unit, Project 単元名	Q&A about Nature	Textbooks / Materials 使用教科書 / 教材	WORLD TREK / WORKBOOK
------------------------------	------------------	-------------------------------------	-----------------------

Unit Description 単元の概要	生物の生態に関する質問とその答えで構成されている会話文を読み、自然界の不思議を理解するとともに、自然界の不思議を自ら調べ、それについて、論理的に、パラグラフエッセイを書く。
---------------------------	--

Class Standards 評価規準				Learning Objectives 学習内容		
楽 好 知	A3 ・語彙・文法を適切に用いて、自らの考えや意見を発信することができる。 ・言語活動を通じ、場面に応じて適切な表現を使うことができる。 ・第2言語習得への目的意識を持ち、意欲的に学習に取り組むことができる。	B3 ・与えられたテーマに対して、英語を通じてディスカッションができ、他者の考えを理解し、自らの意見を論理的に主張することができる。 ・自らの解釈を論理的に共有することができる。	C3 ・新たな価値観を形成し、革新的な発想を生み出すことで、国際社会に貢献することができる。	A3 ・自然界の疑問とその回答を他者に発信する。	B3 ・自然界の疑問をいくつか挙げ、その回答をグループで共有し、自らの解釈を論理的に説明し、また、他者の意見を受け入れて、互いに理解を深める。	C3 ・クラスで調査した分析結果をまとめるとともに、5段落構成のエッセイにして、プレゼンテーションを行う。
	A2 ・語彙・文法を適切に用いることができる。 ・母語と第2言語との違いを理解する。 ・特定の分野において自ら関心を持ち、学習に繋げることができる。	B2 ・論理的な思考に必要とされる表現を用いて、自らの考えを述べることができる。 ・文脈に応じて他者の意見・心情を客観的に理解する。	C2 ・グローバル化の中で、異文化との対話の道を探り、自らの課題を克服することにより新たなアイデンティティを形成する。	A2 ・Q&Aの質問形式の本文の内容を要約する。	B2 ・植物や動物を含む自然界に関する疑問点を考え、自らその理由を調べ論理的に説明する。	C2 ・クラスで調査した結果を分析し、そのデータから得られる結果をまとめる。
	A1 ・言語活動に必要な文法・語彙を身につける。 ・第2言語の構造を理解することができる。 ・与えられた課題に主体的に取り組むことができる。	B1 ・論理的な思考に必要とされる表現や知識を身につける。 ・第2言語の文章の構成法を理解する。	C1 ・自国文化と多様な文化の共通性や相違点を理解したうえで、国際的な思考感覚を身につける。	A1 ・基本文型の用法を理解する。 ・フラミンゴ、蟻、象、ラッコの生態に関するQ&Aを読み取る。	B1 ・論理的に本文の内容を適切な段落構成で表現する。	C1 ・自然界の疑問に関して、クラスの生徒に調査を実施して、まとめる。
	Recognition	Logical Thinking	Creative Thinking			

Others 備考	<評価方法>定期テスト、平常点(プロジェクト、単語テスト、課題提出) <ICT> iPad 使用
--------------	---

MITA International School Syllabus 2018

三田国際学園高等学校 平成30年度 シラバス

Grade Level / Course 学年 / コース	高校1年 / 本科	Subject Area / Class 教科 / 科目	英語 / コミュニケーション英語 I	Class hours 時間数	4 時間 / 週
----------------------------------	-----------	---------------------------------	--------------------	--------------------	----------

2 学期 期末試験 Term 2 Final

Name of Unit, Project 単元名	The Wonderful World of Colors	Textbooks / Materials 使用教科書 / 教材	WORLD TREK / WORKBOOK
------------------------------	-------------------------------	-------------------------------------	-----------------------

Unit Description 単元の概要	色には普遍的に似たような連想をする場合と、文化や時代によって異なるイメージがあることや我々の感覚に少なからず影響を与えることを理解する。また、社会問題について考察し、グループでその問題についてディスカッションを行う。
---------------------------	--

Class Standards 評価規準				Learning Objectives 学習内容					
楽	A3 ・語彙・文法を適切に用いて、自らの考えや意見を発信することができる。 ・言語活動を通じ、場面に応じて適切な表現を使うことができる。 ・第2言語習得への目的意識を持ち、意欲的に学習に取り組むことができる。	B3 ・与えられたテーマに対して、英語を通じてディスカッションができ、他者の考えを理解し、自らの意見を論理的に主張することができる。 ・自らの解釈を論理的に共有することができる。	C3 ・新たな価値観を形成し、革新的な発想を生み出すことで、国際社会に貢献することができる。	A3 ・色の印象と心理的効果について自分の考えを表現する。	B3 ・色が文化や時代によって異なるイメージがある例を調査し、グループ内でその結果を論理的に主張し、理解を深める。	C3 ・グループで挙げられた社会問題に関して、どのように社会に貢献できるか考察し、様々な価値観を共有する。			
	A2 ・語彙・文法を適切に用いることができる。 ・母語と第2言語との違いを理解する。 ・特定の分野において自ら関心を持ち、学習に繋げることができる。	B2 ・論理的な思考に必要とされる表現を用いて、自らの考えを述べることができる。 ・文脈に応じて他者の意見・心情を客観的に理解する。	C2 ・グローバル化の中で、異文化との対話の道を探り、自らの課題を克服することにより新たなアイデンティティを形成する。				A2 ・色についての説明文を関係代名詞を使って要約する。	B2 ・自分の好きな色の特徴を英語でまとめ、グループ内で好きな色をインタビューし、その理由を論理的に表現する。	C2 ・社会問題に関して、地球市民として何をすべきか、グループでディスカッションを行う。
	A1 ・言語活動に必要な文法・語彙を身につける。 ・第2言語の構造を理解することができる。 ・与えられた課題に主体的に取り組むことができる。	B1 ・論理的な思考に必要とされる表現や知識を身につける。 ・第2言語の文章の構成法を理解する。	C1 ・自国文化と多様な文化の共通性や相違点を理解したうえで、国際的な思考感覚を身につける。						
Recognition	Logical Thinking	Creative Thinking							

Others 備考	<評価方法> 定期テスト、平常点 (プロジェクト、単語テスト、課題提出) <ICT> iPad 使用
--------------	---

MITA International School Syllabus 2018
三田国際学園高等学校 平成30年度 シラバス

Grade Level / Course 学年 / コース	高校1年 / 本科	Subject Area / Class 教科 / 科目	英語 / コミュニケーション英語 I	Class hours 時間数	4 時間 / 週
----------------------------------	-----------	---------------------------------	--------------------	--------------------	----------

3 学期 学年末試験 Term 3 Final

Name of Unit, Project 単元名	Rose O'Neill	Textbooks / Materials 使用教科書 / 教材	WORLD TREK / WORKBOOK
------------------------------	--------------	-------------------------------------	-----------------------

Unit Description 単元の概要	キューピーの人気の秘密や、作り出された時代の歴史的背景、そして、創作者ローズ・オニールがキューピーの物語に込めた社会への願いを理解する。また、個々にキャラクターをデザインし、その特徴や生み出した背景、及び、理由をiPadを用いて論理的に説明する。
---------------------------	---

Class Standards 評価規準	Learning Objectives 学習内容																					
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 33%; text-align: center;">楽</td> <td style="width: 33%;"> A3 ・語彙・文法を適切に用いて、自らの考えや意見を発信することができる。 ・言語活動を通じ、場面に応じて適切な表現を使うことができる。 ・第2言語習得への目的意識を持ち、意欲的に学習に取り組むことができる。 </td> <td style="width: 33%;"> B3 ・与えられたテーマに対して、英語を通じてディスカッションができ、他者の考えを理解し、自らの意見を論理的に主張することができる。 ・自らの解釈を論理的に共有することができる。 </td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">好</td> <td> A2 ・語彙・文法を適切に用いることができる。 ・母語と第2言語との違いを理解する。 ・特定の分野において自ら関心を持ち、学習に繋げることができる。 </td> <td> B2 ・論理的な思考に必要とされる表現を用いて、自らの考えを述べるができる。 ・文脈に応じて他者の意見・心情を客観的に理解する。 </td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">知</td> <td> A1 ・言語活動に必要な文法・語彙を身につける。 ・第2言語の構造を理解することができる。 ・与えられた課題に主体的に取り組むことができる。 </td> <td> B1 ・論理的な思考に必要とされる表現や知識を身につける。 ・第2言語の文章の構成法を理解する。 </td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">Recognition</td> <td style="text-align: center;">Logical Thinking</td> </tr> </table>	楽	A3 ・語彙・文法を適切に用いて、自らの考えや意見を発信することができる。 ・言語活動を通じ、場面に応じて適切な表現を使うことができる。 ・第2言語習得への目的意識を持ち、意欲的に学習に取り組むことができる。	B3 ・与えられたテーマに対して、英語を通じてディスカッションができ、他者の考えを理解し、自らの意見を論理的に主張することができる。 ・自らの解釈を論理的に共有することができる。	好	A2 ・語彙・文法を適切に用いることができる。 ・母語と第2言語との違いを理解する。 ・特定の分野において自ら関心を持ち、学習に繋げることができる。	B2 ・論理的な思考に必要とされる表現を用いて、自らの考えを述べるができる。 ・文脈に応じて他者の意見・心情を客観的に理解する。	知	A1 ・言語活動に必要な文法・語彙を身につける。 ・第2言語の構造を理解することができる。 ・与えられた課題に主体的に取り組むことができる。	B1 ・論理的な思考に必要とされる表現や知識を身につける。 ・第2言語の文章の構成法を理解する。		Recognition	Logical Thinking	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 33%;"> A3 ・ローズ・オニールが書いた物語やキューピーを通して彼女が訴えようとしたこと、また、キューピーに込められた彼女の夢について考察する。 </td> <td style="width: 33%;"> B3 ・ローズ・オニールが社会に込めた思いについて、データや社会低背景を分析することで証明し、互いに、その解釈に関して互いに意見を交換する。 </td> <td style="width: 33%;"> C3 ・クラスでプレゼンテーションをしたキャラクターに関して考えたことがどのように社会に貢献することができるか意見を交換する。 </td> </tr> <tr> <td> A2 ・ローズ・オニールの人物像、関心事、行動を時代背景とともに読み取る。 </td> <td> B2 ・ローズ・オニールがキューピーのキャラクターを作り上げた時代の歴史的背景についてさらに深く掘り下げて、自分の考えを加えながら、論理的に説明する。 </td> <td> C2 ・キャラクターをデザインし、その特徴や背景、及び、理由をiPadを用いて論理的に説明する。 </td> </tr> <tr> <td> A1 ・分詞構文の用法を理解する。 ・ローズ・オニールとキューピーの関係を理解する。 </td> <td> B1 ・論理的に本文の内容を適切な段落構成で表現する。 </td> <td> C1 ・社会に生み出されたキャラクターについての特徴や時代背景を調べ、考察する。 </td> </tr> </table>	A3 ・ローズ・オニールが書いた物語やキューピーを通して彼女が訴えようとしたこと、また、キューピーに込められた彼女の夢について考察する。	B3 ・ローズ・オニールが社会に込めた思いについて、データや社会低背景を分析することで証明し、互いに、その解釈に関して互いに意見を交換する。	C3 ・クラスでプレゼンテーションをしたキャラクターに関して考えたことがどのように社会に貢献することができるか意見を交換する。	A2 ・ローズ・オニールの人物像、関心事、行動を時代背景とともに読み取る。	B2 ・ローズ・オニールがキューピーのキャラクターを作り上げた時代の歴史的背景についてさらに深く掘り下げて、自分の考えを加えながら、論理的に説明する。	C2 ・キャラクターをデザインし、その特徴や背景、及び、理由をiPadを用いて論理的に説明する。	A1 ・分詞構文の用法を理解する。 ・ローズ・オニールとキューピーの関係を理解する。	B1 ・論理的に本文の内容を適切な段落構成で表現する。	C1 ・社会に生み出されたキャラクターについての特徴や時代背景を調べ、考察する。
楽	A3 ・語彙・文法を適切に用いて、自らの考えや意見を発信することができる。 ・言語活動を通じ、場面に応じて適切な表現を使うことができる。 ・第2言語習得への目的意識を持ち、意欲的に学習に取り組むことができる。	B3 ・与えられたテーマに対して、英語を通じてディスカッションができ、他者の考えを理解し、自らの意見を論理的に主張することができる。 ・自らの解釈を論理的に共有することができる。																				
好	A2 ・語彙・文法を適切に用いることができる。 ・母語と第2言語との違いを理解する。 ・特定の分野において自ら関心を持ち、学習に繋げることができる。	B2 ・論理的な思考に必要とされる表現を用いて、自らの考えを述べるができる。 ・文脈に応じて他者の意見・心情を客観的に理解する。																				
知	A1 ・言語活動に必要な文法・語彙を身につける。 ・第2言語の構造を理解することができる。 ・与えられた課題に主体的に取り組むことができる。	B1 ・論理的な思考に必要とされる表現や知識を身につける。 ・第2言語の文章の構成法を理解する。																				
	Recognition	Logical Thinking																				
A3 ・ローズ・オニールが書いた物語やキューピーを通して彼女が訴えようとしたこと、また、キューピーに込められた彼女の夢について考察する。	B3 ・ローズ・オニールが社会に込めた思いについて、データや社会低背景を分析することで証明し、互いに、その解釈に関して互いに意見を交換する。	C3 ・クラスでプレゼンテーションをしたキャラクターに関して考えたことがどのように社会に貢献することができるか意見を交換する。																				
A2 ・ローズ・オニールの人物像、関心事、行動を時代背景とともに読み取る。	B2 ・ローズ・オニールがキューピーのキャラクターを作り上げた時代の歴史的背景についてさらに深く掘り下げて、自分の考えを加えながら、論理的に説明する。	C2 ・キャラクターをデザインし、その特徴や背景、及び、理由をiPadを用いて論理的に説明する。																				
A1 ・分詞構文の用法を理解する。 ・ローズ・オニールとキューピーの関係を理解する。	B1 ・論理的に本文の内容を適切な段落構成で表現する。	C1 ・社会に生み出されたキャラクターについての特徴や時代背景を調べ、考察する。																				

Others 備考	<評価方法> 定期テスト、平常点 (プロジェクト、単語テスト、課題提出) <ICT> iPad 使用
--------------	---